臺灣日日新報（日曜日）　第一万二千八百六十九號　昭和十一年一月二十六日　（第二版）（京城電報）（西貢電報）（午前一時発行）（午五月九日第三種郵便物認可）

臺灣昌行新年號

一月二十五日
第二第一種定期刊
若園野郎 發行人
臺北市北門町四丁目
臺灣日日新報社

複寫簿 日印

西南の合作條件を 中央原則的に承認

胡氏愈よ南京入りか

卫頭會議を開き 最後的斷案を下す

二十八日、廣東で

對支具體策につき 軍中央部が重大會議

來月現地・中央の智嚢を網羅 外務省とも連絡諒解を遂ぐ

【廣東廿四日發】西南政務委員會は二十八日廣東に臨時會議を開催、胡漢民氏を迎へ、寧粵合作につき最後的斷を下す筈になつた、右の結果胡氏は愈〻南京に乘込むものと觀られる

【廣東二十四日發】西南政務委員會は二十八日廣東に臨時會議を開催、胡漢民氏を迎へ、寧粵合作につき最後的斷を下す筈になつた、右の結果胡氏は愈〻南京に乘込むものと觀られる

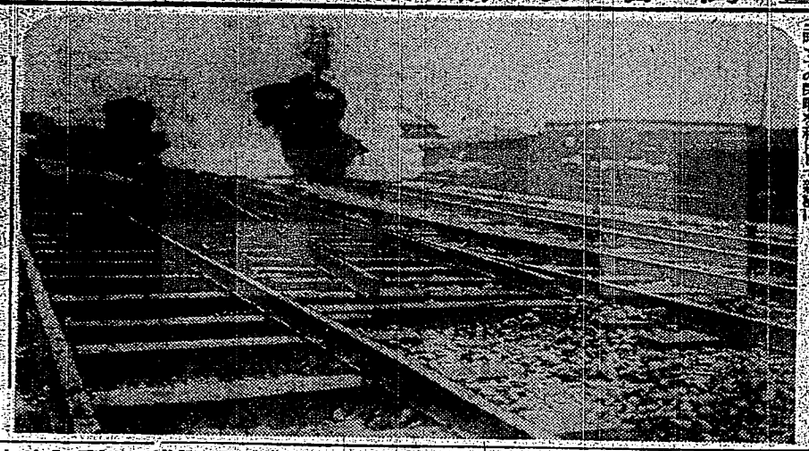
【東京二十四日發】陸軍中央部は支那の國民黨實權以來の情勢の變化、國民政府の對日態度等に鑑み、從來の對支政策を根本的に再檢討の上、對支具體策につき來月現地に中央の智嚢を網羅し、外務省とも連絡諒解を遂ぐることに決定した、依つて磯谷少將は參謀部第一課長石原莞爾大佐を軍事課長に、同少將を參謀本部より駐支大使館附武官補佐官として北支に、又同參謀本部第二部支那班長土肥原賢二大佐を參謀本部より駐支大使館附武官として南支廣東に、夫々轉任せしめ、更に參謀本部第二部長渡邊錠太郎中將を軍事參議官に、同第二部支那班長重藤千秋大佐を參謀本部附

獨立運動の巨魁
內地潛入を企つ
鮮人朴啓呈神戶で逮捕

【神戶二十五日發本社特電】神戶水上警察署では去る二十日朝鮮人勞働者の服裝をした怪漢二名が神戶市内に潛入したとの情報に基き、特別高等課員を動員して厳重に取調べ中であったが、二十五日午後九時には右怪漢の一人が朝鮮獨立運動の巨魁朴啓呈（五十）であることが判明した、朴は大正七年上海に於ける朝鮮獨立運動の際、同志と共に朝鮮獨立宣言書を發表し、獨立運動の巨魁として活躍したが、その後同志と袂別して單獨行動をとり、昭和二年頃より今日まで滿九ヶ年の歳月を經て、この間數回に亘り日本潛入を企てたものにて同人の取調べにより獨立運動の全貌が判明するものと見られてゐる

第一期複線工事
愈よ今夜中に開通
初の試運轉は明朝二時

昭和二年より今日まで滿九ヶ年の歳月を經て、この間數回に亘り日本潛入を企てたものにて同人の取調べにより獨立運動の全貌が判明するものと見られてゐる



昭和二年より今日まで滿九ヶ年の歳月を經て、約壹千三百餘圓の巨費と延べ二百萬人の勞力を要した縱貫線新竹、苗栗間第一期複線工事（竹南、苗栗間及び苗栗、豐原間は單線）は愈よ今夜中に竣工、明二十六日午前二時十分を期して開通されることとなり、ここに自出張く完全なる複線となった、同區間最後に架設された臺北鐵道部内湖、大約二十二時までの開通を利用して新線に切替へられ、初の試運轉は明朝二時十分臺北驛を一番列車が最初の通過を敢行する筈である、「竣工は今夜半の切替を待つ臺北驛構内上り本線」

日食觀測の打合を行ふ
學者卅餘名集つて

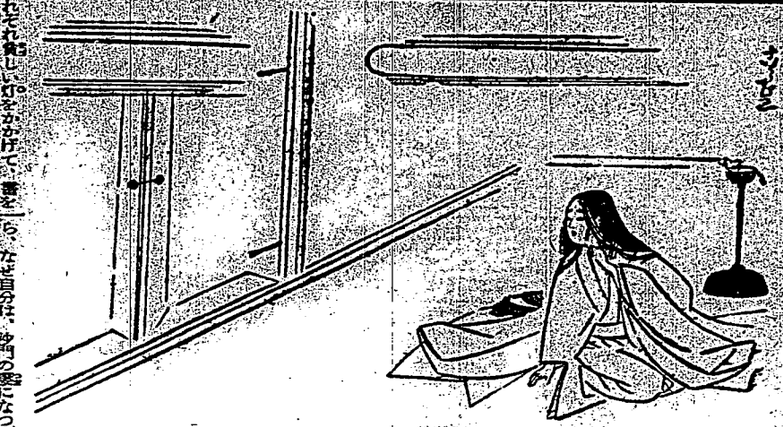
【新竹二十五日發】今夏六月十九日午前の皆既日食觀測のため中央氣象臺員東大、京大、北大等では夫々萬端の準備を急いで居り、二十四日午後四時より上野公園内帝國學士院において文部省日食觀測準備委員會の第三回總會が開催された、出席は委員長岡田中山清天西士、早乙女清吉天文課長、阿部中央氣象臺長、和田中央氣象臺長、田中舘愛橘、寺田寅彦、平塚雷鳥の諸先生、一般觀測者は東京天文臺より約五粁以内の地點に於ける觀測者は午前十一時より五時まで約四時間五十七分に始まり二分まで六分間

エ軍が俄然反撃
伊國軍を惱ます
奇襲戰法で雙方に死

【ロンドン二十五日發】今日まで二日間に亘ってアメリカの東部から東北部を襲った暴風は漸く下火となったが近海に見る猛烈なる暴風雨及び濃霧は依然として衰へず、殊に北海方面は濃霧のため船舶の運航は全く杜絶し、ドーバー海峽は濃霧のため一時閉鎖されたが、二十五日午後に至り漸く開通した、尚ほ英國南部地方は濃霧のため交通機關は全く麻痺狀態にあり、ロンドン市内

紙衣祖師 (17)

吉川英治作
山村耕花畫



沙門の妻 (三)

（承前）

なに、問答なのであろう。

玉日は、自分の心をかく振り下げて、そこに弄ばれながら戯ぶるさまざまな孤獨やひがみが想像されてくるのに気がついた。

口に「法師が」とは云っても、その實體の心からは、（もや良人は、自分がいやになったので、この盛衰ならないつもりではないかしら？）

とか、

（師の先で、藤次又、お目にうろ女性でもあるのではないかしら？）

とか、それはおよそ、敏感のある女性などが持つ猜疑ではないと、自分でもいやしめられるやうな想像までが、頭のすみにのぼって、法師をみだすのであった。

こんなことに悩み、こんな雜居の寂しさに耐えられないくらゐなら、なぜ自分は、沙門の妻になったかと、自身を自身で呪ってみても無駄であった。

生命を賭しても——一族の者はおろか、社會の全部に反むかれてもの——とあれ程な覺悟の下に、捨てかかった後の強い自分を今ほどかへしてみても、何のかひもなかった。

「ああ、お會ひしたい」

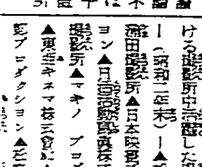
思慕は身を焦いてくる。くるしい煩惱な中にある我い身が彼女であった。

すると——

風でもない、雨戸と思ふ。

誰か、草履か外で、音高がする。そして、扇と戸をたたく者があった。

（つづく）



公開欄

市場は市民の臺所なり

やまと

◇昨今近頃臺北でも食料品の値上がり傾向にあるが、これは市場側の責任に非ず一般市民自身の責任である、即ち市場は市民の臺所なりと云ふ事を忘れ、市場を利用せざるが故に、市場の利益が減じ、從って市場の經營が困難となり、市場の改善擴張が出來ず、市場の設備が不完全となり、從って市場の物價が高くなるのである、市場は市民の臺所なりと云ふ事を忘れず、市場を利用すれば、物價は自然に低廉となるのである、市場は市民の臺所なりと云ふ事を忘れず、市場を利用すれば、物價は自然に低廉となるのである、

◇臺北市内の市場は、現在の處、何れも狹隘で、且つ不完全であるが、中でも、太平町市場、本町市場、龍口町市場、大龍峒市場、古亭市場、等は、最も狹隘で、且つ不完全である、

◇太平町市場は、市場の位置が、市の中心地にあるので、市民の利用は、最も多いが、狹隘で、且つ不完全である、

◇本町市場は、市場の位置が、市の中心地にあるので、市民の利用は、最も多いが、狹隘で、且つ不完全である、

◇龍口町市場は、市場の位置が、市の中心地にあるので、市民の利用は、最も多いが、狹隘で、且つ不完全である、

◇大龍峒市場は、市場の位置が、市の中心地にあるので、市民の利用は、最も多いが、狹隘で、且つ不完全である、

◇古亭市場は、市場の位置が、市の中心地にあるので、市民の利用は、最も多いが、狹隘で、且つ不完全である、

◇市場は、市民の臺所なりと云ふ事を忘れず、市場を利用すれば、物價は自然に低廉となるのである

人事公平爲目標

新案官吏考查表

臺北州通達各官衙

官吏考查表之設。重俾存。稱。而示其型。如對第八條如品性良。素行可。能力概作等。以爲異動之參考。而基于形式。唯于被考查者最要之能力或人性多不能判明。此次臺北州以人事公正爲目標。且于昭和十一年一月一日實行之對口知事之彼案。大改定之外。考查表。而作製新考查表。除州下勅奏官吏及學校職員外。對判任官待遇三百餘名。爲官吏人物試驗。業于二十四日辦新案官吏考查表。發送與市尹。郡守。內務部各課長。該新案脫去舊形式由次記十項而成。一。善于知物乎（對所指使事態。善于順應）二。動勉家乎（辦事精勵而不怠）三。富于獨創性乎（不須群導而自發的遂行事務）四。富于協力性乎（與同僚之事務上善于一致協同）。五。對非務之興味如何（自進辦事具有興味努力）六。事務敏捷乎（本來之敏捷或失敏）。七。事務確實乎（本案無錯誤或失敏）。八。具有自制心乎（凡事立具生氣）。在九段鈴木總裁。開解。散後。他主要都市。來月初或見第四回選舉委員會。續議。岡田首相講演行脚云。十。有監視他人之能力乎（他人事務得爲有效指導支配）。以上十項。自上而下。各有五級。評點。合計五十點。滿點爲百點。其就候補者公認決定。現在方於各府縣支部經選人物。完竟第一回公認發表。似在二月初。蔵首腦部之意。目時。果決定發表百名乃至百五十名云。

首相來月初

講演行脚

爲傳政府所信

東京二十四日電。岡田首相。爲政府所信。殊如議會解散趣旨。徹底於國民計。議自進出街頭。呼號後援。水原內相。爲選舉取締當局。多少有差色。此時不別登言。默與承認

政友會決定來月初

發表初回公認候補

當有百名乃至百五十名

但其時期方法未定。結局東京。大阪或名古屋。其他主要都市。來月初或見第四回選舉委員會。續議。岡田首相講演行脚云。

選舉肅正

不及他事

東京二十日電。政府之臨總選舉。政策。岡明肅正方針。對一般國民放送。使之徹底如何之議。出於二十四日閣議。望月選相日政治問題之無電放送。原來無禁。然爲選舉肅正徹底計。放送不妨。政府與選舉肅正。欲使國民徹底知之。安議方法。決定選信省與放送局之間相商云

今夏北海道

日蝕觀測

準備委員總會

東京二十五日電。科學

教授視學官

近將補缺

後任內定

文部視學官（實業學校擔當）。有森谷視學官（實業學校擔當）。阿部視學官（大學、專門學校擔當）。大學有土橋教授（行政法）。井上教授（憲法）。村上教授（南洋史學）。久保教授（東洋文學）。杉村教授（農業土壤）。市島教授（熱帶農學）等。又醫部新設。教授七名中。

米端境期

剩九百萬石

需給樂觀

昨年內地產米五千七百四十五萬石。一時雖料減收百餘萬石。及增四十萬石。此其影響。不從來惜窓應度。變而愛護。本年供給。合貴收額。前年所剩。臺鮮移入。計八千百萬石。端境期。尚存九百萬石云。

軍司令官

初巡臺中

新任臺灣軍司令官 柳川中將。爲初巡視。來二十七日午後一時五分。臺中驛著列車來中。隨即參拜臺中神社。陸軍墓地。巡視州廳。大隊。衛戍病院。午後四時。假市民館。招待日下知事。暨各官衙長官民有力者。開披露茶話會。而重要官紳十名。爲退職。死亡等之缺員。有森谷視學官（實業學校擔當）。阿部視學官（大學、專門學校擔當）。大學有土橋教授（行政法）。井上教授（憲法）。村上教授（南洋史學）。久保教授（東洋文學）。杉村教授（農業土壤）。市島教授（熱帶農學）等。又醫部新設。教授七名中。

學甲信組總會紛糾

設立滿限決議繼續

北門郡學甲庄學甲信用組員意見。事關重要。白仁郡守。大澤農務課長。並四係職員均臨席。而該組顧問黃欣氏。亦前往。先由組合理事謝春汲氏致辭開會。次振谷氏報告事業經過。竝當年度收支計算。既竟。就該組存續所開。有所磋商。於是意見紛岐。議論百出。有主張區別新舊組合員。配當該組所積利益。而後重行組織者。然基礎已失。監督官曉不之許。其合同感情。用各走極端者。相持不決。顧問黃欣氏乃出爲轉圜。大意謂。迺來各地產組總會之紛糾。即爲一種流行病。然組員須本合作精神。勿以感情用事。應棄小我而就大我。區組合之發展云々。民走乃決繼續。議主旨三時半散會。

南投

防止斃牛

南投郡農業組合聯合會。鑑及郡下斃牛。年々增加。昨年中。多至九十六頭。本年起每頭附徵收五十錢。防止斃死斃。岡牛之品質向云。

會議不開

下茄苳第七保甲長會議。如既報。月二十二日下後七時。附開于帝廟。因保甲工。經已役出。故不開會云。

嘉義

事務監查

嘉義郡定期事務監查。監查官州西村地方課長外八名。自二十三日。至二十五日三日間。開始監查云。

僞齒科醫

嘉義市新富町一丁目六番地僞齒科醫張世傑。年二十五。去二十三日午前一時半。在自宅僞造醫師免許狀。行使詐欺。現場被元町派出所員發見。捕入獄。嚴訊。自稱係福州西村地方課長外八名。自二十三日。至二十五日三日間。開始監查云。

舊曆元旦

嘉義市舊曆元旦。各商店一齊休業。而內地人之店舖。亦多倣臺人。新春無事。市上男女成羣遊玩。春氣洋溢。而未見喧鬧。自

臺灣日日新報

（第三種郵便物認可）

新竹歲末景況最佳

兒童節費預金

新竹市舊曆元旦。不如例年盛放爆竹。師感寂寥。然客年景況。各界皆佳。殊如魚市買賣狀況。前年度舊曆歲末前五日間總額爲二千二百七十三圓。而本年度同間。一躍增至五千九百三十二圓。一面豚畜屠殺數。亦增二倍。

清水大火幸無死傷

救恤金品續到

損害二十四五萬圓

大甲郡清水街。去年四月二十一日大震災。死亡三百餘名。重輕傷者八百數十名。當是時屍橫遍野。母喪子。子喪父。夫婦相抱倚屍。悲慘啼哭。宛然生地獄。罹災民千數百名。殆歸全滅。其慘狀非筆舌所能盡述。幸賴海內外同情。解囊襄捐。陸續送付。於罹災民。其後官民一致努力市街復興工作。實行至七時半始漸撲熄。全燒家屋九十戶。損害約達三十四五萬圓。罹災民四百餘人。是役避難於保甲聯合事務所或各自動車倉庫。幸無死傷。實不幸中之大幸。現各地仁人君子陸續送到金品米菜。於災害地。詳細調查中云。

宜蘭鄉軍

廿六日行事

帝國在鄉軍人。宜蘭分會。訂于來一月二十六日（日曜日）。午前五時半。發郡役所。參拜宜蘭神社。八時半在宜蘭公園忠魂碑前慰靈祭。十時在宜蘭公會堂開總會。十一時半事業及學校職員外。對判任官待遇三百餘名。爲官吏人物試驗。業于二十四日辦新案官吏考查表。發送與市尹。郡守。內務部各課長。該新案脫去舊形式由次記十項而成。一。善于知物乎（對所指使事態。善于順應）二。動勉家乎（辦事精勵而不怠）三。富于獨創性乎（不須群導而自發的遂行事務）四。富于協力性乎（與同僚之事務上善于一致協同）。五。對非務之興味如何（自進辦事具有興味努力）六。事務敏捷乎（本來之敏捷或失敏）。七。事務確實乎（本案無錯誤或失敏）。八。具有自制心乎（凡事立具生氣）。在九段鈴木總裁。開解。散後。他主要都市。來月初或見第四回選舉委員會。續議。岡田首相講演行脚云。十。有監視他人之能力乎（他人事務得爲有效指導支配）。以上十項。自上而下。各有五級。評點。合計五十點。滿點爲百點。其就候補者公認決定。現在方於各府縣支部經選人物。完竟第一回公認發表。似在二月初。蔵首腦部之意。目時。果決定發表百名乃至百五十名云。

首相來月初

講演行脚

爲傳政府所信

東京二十四日電。岡田首相。爲政府所信。殊如議會解散趣旨。徹底於國民計。議自進出街頭。呼號後援。水原內相。爲選舉取締當局。多少有差色。此時不別登言。默與承認

政友會決定來月初

發表初回公認候補

當有百名乃至百五十名

東京二十五日電。政友會。二十五日電。政友會。但其時期方法未定。結局東京。大阪或名古屋。其他主要都市。來月初或見第四回選舉委員會。續議。岡田首相講演行脚云。

選舉肅正

不及他事

東京二十日電。政府之臨總選舉。政策。岡明肅正方針。對一般國民放送。使之徹底如何之議。出於二十四日閣議。望月選相日政治問題之無電放送。原來無禁。然爲選舉肅正徹底計。放送不妨。政府與選舉肅正。欲使國民徹底知之。安議方法。決定選信省與放送局之間相商云

今夏北海道

日蝕觀測

準備委員總會

東京二十五日電。科學

教授視學官

近將補缺

後任內定

文部視學官（實業學校擔當）。有森谷視學官（實業學校擔當）。阿部視學官（大學、專門學校擔當）。大學有土橋教授（行政法）。井上教授（憲法）。村上教授（南洋史學）。久保教授（東洋文學）。杉村教授（農業土壤）。市島教授（熱帶農學）等。又醫部新設。教授七名中。

米端境期

剩九百萬石

需給樂觀

昨年內地產米五千七百四十五萬石。一時雖料減收百餘萬石。及增四十萬石。此其影響。不從來惜窓應度。變而愛護。本年供給。合貴收額。前年所剩。臺鮮移入。計八千百萬石。端境期。尚存九百萬石云。

軍司令官

初巡臺中

新任臺灣軍司令官 柳川中將。爲初巡視。來二十七日午後一時五分。臺中驛著列車來中。隨即參拜臺中神社。陸軍墓地。巡視州廳。大隊。衛戍病院。午後四時。假市民館。招待日下知事。暨各官衙長官民有力者。開披露茶話會。而重要官紳十名。爲退職。死亡等之缺員。有森谷視學官（實業學校擔當）。阿部視學官（大學、專門學校擔當）。大學有土橋教授（行政法）。井上教授（憲法）。村上教授（南洋史學）。久保教授（東洋文學）。杉村教授（農業土壤）。市島教授（熱帶農學）等。又醫部新設。教授七名中。

學甲信組總會紛糾

設立滿限決議繼續

北門郡學甲庄學甲信用組員意見。事關重要。白仁郡守。大澤農務課長。並四係職員均臨席。而該組顧問黃欣氏。亦前往。先由組合理事謝春汲氏致辭開會。次振谷氏報告事業經過。竝當年度收支計算。既竟。就該組存續所開。有所磋商。於是意見紛岐。議論百出。有主張區別新舊組合員。配當該組所積利益。而後重行組織者。然基礎已失。監督官曉不之許。其合同感情。用各走極端者。相持不決。顧問黃欣氏乃出爲轉圜。大意謂。迺來各地產組總會之紛糾。即爲一種流行病。然組員須本合作精神。勿以感情用事。應棄小我而就大我。區組合之發展云々。民走乃決繼續。議主旨三時半散會。

南投

防止斃牛

南投郡農業組合聯合會。鑑及郡下斃牛。年々增加。昨年中。多至九十六頭。本年起每頭附徵收五十錢。防止斃死斃。岡牛之品質向云。

會議不開

下茄苳第七保甲長會議。如既報。月二十二日下後七時。附開于帝廟。因保甲工。經已役出。故不開會云。

嘉義

事務監查

嘉義郡定期事務監查。監查官州西村地方課長外八名。自二十三日。至二十五日三日間。開始監查云。

僞齒科醫

嘉義市新富町一丁目六番地僞齒科醫張世傑。年二十五。去二十三日午前一時半。在自宅僞造醫師免許狀。行使詐欺。現場被元町派出所員發見。捕入獄。嚴訊。自稱係福州西村地方課長外八名。自二十三日。至二十五日三日間。開始監查云。

舊曆元旦

嘉義市舊曆元旦。各商店一齊休業。而內地人之店舖。亦多倣臺人。新春無事。市上男女成羣遊玩。春氣洋溢。而未見喧鬧。自

臺灣日日新報

（第三種郵便物認可）

新竹歲末景況最佳

兒童節費預金

新竹市舊曆元旦。不如例年盛放爆竹。師感寂寥。然客年景況。各界皆佳。殊如魚市買賣狀況。前年度舊曆歲末前五日間總額爲二千二百七十三圓。而本年度同間。一躍增至五千九百三十二圓。一面豚畜屠殺數。亦增二倍。

清水大火幸無死傷

救恤金品續到

損害二十四五萬圓

大甲郡清水街。去年四月二十一日大震災。死亡三百餘名。重輕傷者八百數十名。當是時屍橫遍野。母喪子。子喪父。夫婦相抱倚屍。悲慘啼哭。宛然生地獄。罹災民千數百名。殆歸全滅。其慘狀非筆舌所能盡述。幸賴海內外同情。解囊襄捐。陸續送付。於罹災民。其後官民一致努力市街復興工作。實行至七時半始漸撲熄。全燒家屋九十戶。損害約達三十四五萬圓。罹災民四百餘人。是役避難於保甲聯合事務所或各自動車倉庫。幸無死傷。實不幸中之大幸。現各地仁人君子陸續送到金品米菜。於災害地。詳細調查中云。

宜蘭鄉軍

廿六日行事

帝國在鄉軍人。宜蘭分會。訂于來一月二十六日（日曜日）。午前五時半。發郡役所。參拜宜蘭神社。八時半在宜蘭公園忠魂碑前慰靈祭。十時在宜蘭公會堂開總會。十一時半事業及學校職員外。對判任官待遇三百餘名。爲官吏人物試驗。業于二十四日辦新案官吏考查表。發送與市尹。郡守。內務部各課長。該新案脫去舊形式由次記十項而成。一。善于知物乎（對所指使事態。善于順應）二。動勉家乎（辦事精勵而不怠）三。富于獨創性乎（不須群導而自發的遂行事務）四。富于協力性乎（與同僚之事務上善于一致協同）。五。對非務之興味如何（自進辦事具有興味努力）六。事務敏捷乎（本來之敏捷或失敏）。七。事務確實乎（本案無錯誤或失敏）。八。具有自制心乎（凡事立具生氣）。在九段鈴木總裁。開解。散後。他主要都市。來月初或見第四回選舉委員會。續議。岡田首相講演行脚云。十。有監視他人之能力乎（他人事務得爲有效指導支配）。以上十項。自上而下。各有五級。評點。合計五十點。滿點爲百點。其就候補者公認決定。現在方於各府縣支部經選人物。完竟第一回公認發表。似在二月初。蔵首腦部之意。目時。果決定發表百名乃至百五十名云。

首相來月初

講演行脚

爲傳政府所信

東京二十四日電。岡田首相。爲政府所信。殊如議會解散趣旨。徹底於國民計。議自進出街頭。呼號後援。水原內相。爲選舉取締當局。多少有差色。此時不別登言。默與承認

政友會決定來月初

發表初回公認候補

當有百名乃至百五十名

東京

飲むからに酌むからに
さてサントリーの旨いこと！

連用して糖尿病に障らず却て疲勞を癒し元氣を回復す

斷じて無アルコール

サントリー
ウヰスキー

あらゆる場合の手紙や書き方と葉書の書き方をペンと毛筆で實物通りに示して初心者でも忽ち上達する方法を實地に指導した日本に初めての大附錄「百のお手本より役に立つ主婦之友」の

實費附錄
どこでも引つ張りだこの大評判。

主婦之友二月號は大增刷

今年の新年號

毛筆の手紙と書き方

新年來賀

日本最初の三色刷練習式大附錄

主婦之友社

東京神田　振替一八〇番　特價十六錢　送料十錢

臺灣日日新報

昭和十一年十二月二十日　電話三四番　臺灣日日新報社

（原稿郵便物認可）　（日曜日）　第一万二千八百六十九號　（一）

第六十一期定期貯金利子
一月末現在額　金一億二千萬圓
現金預入　金二百萬圓
貸出　金一億一千萬圓
預金　金二千六百萬圓
（內日本銀行ヘ預ケ金）
有價證券　金二千萬圓
國庫金　金一千八百萬圓
（內手形割引高）
株式　一千萬圓
社債　一千萬圓
割引手形　金二千萬圓
商業手形　金一千萬圓
荷爲替手形　金一千萬圓
貸付金　金二千萬圓
手形貸付　金一千萬圓
當座貸越　金一千萬圓
貸付有價證券　金一千萬圓
他店預ケ金　金一千萬圓
支拂承諾　金一千萬圓
未拂込株金　金一千萬圓
未拂配當金　金一千萬圓
未拂利息及割戻金　金一千萬圓
其ノ他　金一千萬圓
未經過利息　金一千萬圓
其ノ他　金一千萬圓
支拂承諾見返　金一千萬圓
借用金　金一千萬圓
コールマネー　金一千萬圓
借入金　金一千萬圓
他店ヘ貸金　金一千萬圓
未收利息　金一千萬圓
其ノ他　金一千萬圓
支拂承諾　金一千萬圓
未拂配當金　金一千萬圓
資本金　金一千萬圓
法定積立金　金一千萬圓
別段積立金　金一千萬圓
當期利益金　金一千萬圓
前期繰越利益金　金一千萬圓
當期純益金　金一千萬圓
（內前期繰越金　金一千萬圓）
（內當期純益金　金一千萬圓）
（內當期利益金　金一千萬圓）
（內當期利益金　金一千萬圓）
（內當期利

中央が西南へ排日を強要せば 断乎として排撃す

陸軍中央部の意向

【東京二十五日發】南京政府と南支南政府の提携合作成立して排日侮辱を斷行しつつある西南に對し南京政府が假裝親善の態度を以て南京政府の排日態度を強要するが如きことある場合は斷乎として之を排撃すべき方針を確定せばならぬとして陸軍中央部では極めて重大視してゐる。即ち南京側との交涉の經過に依つて對外關係の重大化する

興味ある一期蓬萊

期米及鮮米との鞘關係

賣根據も輕視出來ぬ

臺灣産の蔗苗 移出は禁止せぬ

行先さへ明確ならば 沖繩へも拒まない

【大阪支局發】大體に於て新穀米の米界は實收景況得の狀態にあつたと見るべきであるが漫然雨派は次の如く觀測を下してゐる、即ち大阪期米先物の取組を見るに九萬五千俵石に達してゐる、三十一圓臺に乘る迄の取組は五萬俵石に過ぎなかつたから三十二圓臺に乘ると同時に三萬石俵增加しその後の小押しにて一萬石俵を增加したことに神戸にては賣手のみにて賣手なしの有樣であるが東京では山積、實際の儘野質にて賣りに出來てゐることである。

相場 は北部の十一圓四、五十錢、中部の五、六十錢所が出來、トダレてゐる、阪神では四日の初市に門司久野製り大阪富貴買にて二千俵出來たのみにて一向に進捗しないが一面之は投機的より實物主體に移さうつあるとも見られるが未だ眞來薄がちなるの觀が當然そこに實妙味ありとするは當然なるべきであるが深慮に過ぎるとしても蓬萊が

時代 の關門であり實現さればに對することには疑ひたい、次に蓬萊との關係如何と云へば一圓四十錢との聞は僅に一圓四十錢である、然らに鮮米には手ば餘地なしとすれば昨年の如く蓬萊から割を開けて行かねばならない、もあれ丸糯が既に內地需に比し獨自の窓目を果しつつある今日來るべき蓬萊米こそは又一段と異彩を放つ結果になるは必然であり米界人は異常の注意を以て割目研究に餘念がない（十九日發電）

丸糯舊正氣分

【神戸二十五日發本社特電】丸糯は產地の都正休みで當地もさつぱり出來す產地には二月限十四圓下タ一月限十三圓八十錢なるも取引閑散

帝糖の製糖實績

臺中では白糖を製造 前年同期 のそれと比較すれば

今期 卽期 プリックス 九四%

爪哇糖買付多く 內地の糖價低迷

臺灣の作業狀態注目さる

【東京二十五日發本社特電】大阪砂糖市況は月限爪哇糖中改日本向けニルダー九十五乃至九十七十二圓三錢となるが現在大阪六月限は十二圓八十錢であるからこの邊は裸百一斤と見られ又歐州ビートは增產で既に相場の上に出てゐるから外觀的には弱いと見られる爪哇糖の買付は例年に比し一割內外多いが會社筋が步留產からの買付とも見られ目先小幅往來とされるが製糖の作業狀態注目さる

臺灣近海の 海況を調査

全島の試驗船が廿五日より 一齊出動て著手

昨年の全島水產主任官會議に於て全島一齊に臺灣近海の海況を調査しやうといふ相談が纏まつたことに基き、二十五日から全島の試驗船が各自の分擔區域に向つて出動し同時に調査を開始することとなつてゐるが、その豫二十九日から臺中州下の新興產業資產家並關係者の協議會に於て本年度の蔗苗增產計畫に關する件、蔗苗增產獎勵補助金交付に關する件、蔗苗增產獎勵補助金交付に關する件、蔗苗增產獎勵補助金交付

街に散る花

(39)

竹田敏彦作

寺本忠雄畫

第三の男(九)

「私に……？」

美容里は思はず眼を瞠った。

「さうです。ちよつと尋ねていただきたいんですが」

「いいわ……でも、誰方なの？」

「とにかくお食ひになればわかります……ちや、讃吾、もう十分たのむよ」

怪訝に見送る一同を後に、讃吾は美容里を促して、部屋を出た。

そして、階段を下りて、階下の次の室の扉までくると、

「さあ、お入りなさい」

讃吾は扉を開けて、促した。同時に——

「あら……」

美容里は、驚きの聲を放つた。

「眞面目にいい所へ來てくれたと床の間を背に坐つて、美容里の方へ盃をかけたのは、意外にも雄の久代だつた。

「まあ、お母さま、いつらつしつたの？」

「つい、先刻お見えになつたんで」

讃吾は、有頂天の喜びを見ぐんで代弁した。

「さあ、お坐り」

久代も、美容里が、外ならぬ讃吉に訊ねてきてゐるのを見ると、氣遣れてゐた自分の過去も、牽ば遂げられたやうな安堵と、喜びの色を表はして、讃吾と並んで美容里を坐らせた。

「ほんとにお前の取り計らいが、嬉しいものだから、母さんも心配して、楠山さんに相談に上がつたんだが、でもこちらへお飛躍してゐたのなら、お母さんも安心です」

「まあ、お入りなさい」

踏切りの通行止めに
當局が心づかひ
出來るだけ時間を短縮せんと
御成、北門の兩所で調査

臺北市の御成、北門の踏切りの通行止めを今に始まつたことではないが附近の住民や通行人にとつて殊たもつて不便な現狀で、これが緩和改善について市民から色々陳情があるが、當局では「斷腸の思ひ」で踏切時間が一秒でも一秒でも短縮出來るならそれだけ通行人の便宜を圖つてやりたいと出來るのだから、踏切緩和に關し左の如く決定した

一、踏切道に於ける警備準備に要する時間（踏切遮斷機の取扱に要する時間）

二、高速度列車に於ける踏切警報時間

三、踏切に接近する列車の自動報知時間

等について保線、運轉、運輸各關係當局と協議の結果、臺北通信局主任が會長となつて

臺灣電氣協會の通常總會　きのふ開かる

社團法人臺灣電氣協會第二回通常總會は二十五日午後二時半から鐵道ホテルに於て開催、關口會長の挨拶、前理事長栗川氏の後任關田氏の挨拶、前理事長の就任の挨拶があり直ちに議事に入り、水間理事の會務報告、其他說明が一時十里に終了、南十吉會の發方勇氏が三番望遠鏡を通して約三十分にして總會は滯りなく閉會され、それより西村會長氏の「臺灣に於ける氣象の特徴に就て」及び佐々木英一氏の「歐米電氣機械製造界に於ける最近の趨勢に就て」と題する講演があつた

同窓會　臺北州宜蘭郡同窓會

公學校の同窓會總會は去る二十四日午後一時より同校に於て收支決算その他を原案通り可決、會後に會員の餘興があつて午後五時散會した

病身を押して
偉大な業績
故早田博士の逸話

去る十三日舉行された物界の巨人早田文藏博士の記念祭當日、式が臺北植物園内に舉行されたことは既報の如くであるが、同博士の人となり並に博士と親交以上の關係にあつた故川上瀧三郎氏（元基隆築港課長）の令息川上健三君（現に臺灣拓殖㈱）の談に依れば、博士がいかに全身を擲げて學問に精進したか、業績の偉大さに驚かされるのである

○　○

博士の偉大な學的業績は既に多數の人々が口にしてゐるから省略するとして、さうした大きな仕事を遂げた博士が生來非常な病身であつたことは意外の事實で、青年時代から腦を惱され、その他偶々結膜炎があつた際、博士は自ら花瓣の親許を尋ね「自分は眼を患つてゐるがそれでも上げれば」と人の聽したがる病氣を公然と打明けたうえう結膜炎消になつた挿話もあるさうである

○　○

博士の學的業績は總て斷腸的苦心の結晶であつて、博士が如何に學問に對して熱心であつたかを物語つてゐるが、博士は學問の研究にも實驗室内に於ける研究よりも野外に於ける研究を好み、特に植物分佈の研究に就ては實地を見出しその後に實驗室に於て研究に耽つたと云ふ

○　○

博士は大正六年、同十年の兩度臺灣總督府の委囑で南支、佛領印度支那方面に植物採集旅行を試みたが、之より先交通機關の乏しい同地方の旅行には馬が必要であると、馬の爲め通斷は苦手とされて居たが、馬を購入し乘馬の練習を行つて使命を完遂した話やら、又本島に渡り基隆で採集をしてゐた時、警官な植物相に驚嘆されたか醉札が目に入らず、要塞地帶の奥深く入り込み後に理解あるお咎めを受けたところで普通は特技と雖も立入を許さない場所であるから入らないで、博士自身も「あの場所は植物の

病弱体に・・先づ この榮養素を！

永患らひの方は、偏食や制限食を餘儀なくされる結果殆んど例外なしにヴイタミンB複合體の不足を來たしそのため胃腸が弱り、食慾が衰へ、病氣の治癒が著るしく妨げられて居ります。

食慾がない、便通が不整だ、滋養が身につかず、抵抗力が衰へる……などの多くはB複合體の缺乏症狀です

病弱體の人は先づ何を措いても、健康時に二乃至數倍する大量のVB成分を補給して、弛緩した胃腸を強め病氣の治りを早めさせることが必要で、その目的にエビオス錠が第一に推奨されて居ります。

エビオス錠は大學病院を始め全國の大病院で旺んに賞用されて居る麥酒酵母の製劑で、病弱體又は胃腸の丈夫てない方の持藥として連用することにより、自然と上記の障碍を除き治癒期間を著るしく短縮し得ます。

胃腸を丈夫にする・・・

エビオス錠

酵母剤だけは国産の麥酒酵母に限る！

酵母剤にもいろ〳〵ありますが、藥用には麥酒酵母に限ることになつて居ります。他の雜酵母に比較して、數倍の治療的に有効なヴイタミンB複合體が含まれて居りますエビオスはわが國全麥酒産額の約八割を醸造する大日本麥酒會社で始めから藥用の目的に低温で醗製されたもので、安價な雜酵母を含有しない純正國産品であります。

馬越藥學博士　橋谷農學博士　監製

一、一二參酒株式會社（參酒參元）
一、通俗町三丁目
一、臺灣總督府　巴邊五兵衞商店
一、日本橋區本町二丁目
株式會社　田邊元三郎商店

極めて好調子に 今曉複線全通す

切替工事は僅か一時間半 第一期計畫ここに成る

二十六日午前一時二十二分上六〇〇列車が通過後午前一時二十分から約一時間半に亘つて臺北驛構内ではいよく高雄臺北間複線一番の最後に殘されたる約二十米の切替へを行つた、實は既に昨夜遅くから始つてゐることとて工事は極めて順調だつた、今六〇〇列車が通つたばかりの線路を二十米ばかり取除け、側に用意した新線路に押込み、バラストをかためる丈、間もなく二時十分試運轉車として徐行してゐた機關車八二三號は既に一番線から本驛を出て徐行し、續いて二番線から引込線に入つた、井關驛の驛長はカンテラの光が右往左往、谷口保線係長は松尾構内主任がホツと安堵の態をなでる、かくして午前四時十分下り七二一號列車は二十八番の構成で第二番線から出で萬華に向ひ、上りは午前五時四十八分、七二二號が第五番線に到着、ここに高雄臺北間複線が開通すると同時に臺灣鐵道史上に特筆すべき第一期複線計畫は全く完成を告げた

一機スラグダ 一機美事に完成 來週中に進空試驗

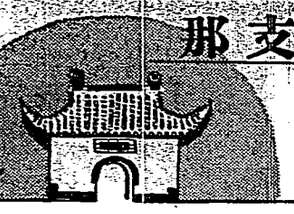
【東京二十五日發】宣傳飛行の用地買收は愈〻の如く一部惡辣な地主の爲め殆ど收拾狀態に陷つてゐるので遂に郡當局では問題解決の爲め乘出す事となり先般來田中郡守、關口警務課長、岩田當地警察分署長の三者は宜蘭飛行場の用地買收問題解決の爲め數回に亘つて會合協議の結果、來る二十九日郡守、警察主任、關係區長、總代會議を開き、地主の諒解を求め出來得ればその場で承認を受ける事となつた、この會議で地主の諒解を得れば直ちに郡當局の交渉が警察の總指揮の下に開始され、地主の問題に關し州當局の意向として未だ發表當局の態度的援助は差止められてゐるが問題の解決をこれ以上遷延せしむる時には行かぬ狀態にあるので郡當局の交渉が警察の總指揮の下に開始され、地主の問題に關し州當局の意向として未だ發表當局の態度的援助は差止められてゐるが問題の解決をこれ以上遷延せしむる時には行かぬ狀態にあるので郡當局の交渉が警察の總指揮の下に開始され、地主の諒解を求め出來得ればその場で承認を受ける事となつた、この情勢を見て當局と官憲とは一月中に解決を見るべく極力努力してゐる

宜蘭飛行場用地問題で 地主と最後の交渉

若し解決が出來ねば郡警察の 積極的援助を求む

【宜蘭電話】宜蘭飛行場の用地買收は依然の如く一部惡辣な地主の爲め殆ど收拾狀態に陷つてゐるので遂に郡當局では問題解決の爲め乘出す事となり先般來田中郡守、關口警務課長、岩田當地警察分署長の三者は宜蘭飛行場の用地買收問題解決の爲め數回に亘つて會合協議の結果、來る二十九日郡守、警察主任、關係區長、總代會議を開き、地主の諒解を求め出來得ればその場で承認を受ける事となつた、この情勢を見て當局と官憲とは一月中に解決を見るべく極力努力してゐる

南支那見聞記 (2)



正確な統計や調査が何一つなく

福州の資源は殆んど不明

最近に至つて漸く二、三名、現年前より時の石黒文教局長、本山警務局長が來たに過ぎないとのことだ、これで開發發展とは解せない

×

兒童の就學は、中等學校への入學率も最高率を示してゐるとのことだ、今一歩國家觀より日本精神の養成に重點を注ぎたいやうに思ふ、日本内地並には臺灣へせめて各學部には臺灣人を入學せしめ日本文化の普及徹底を計りたい、即ち一度臺灣に旅行したことあるだけだといふ、教育者は臺灣人の入學率を

昭和十一年十二月二十六日　臺灣日日新報　第一萬二千八百九十六號　（內三頁增刊附錄四頁）

劉課長出差東部

乘機開水產集談會

權水產改良發達方法

臺東廳水產會、去十四日因有產品水產課劉課長及大熊技手。出差東部。乘機假新港水產會社事務所爲會場。開臺東廳水產集談會。就水產業改良發達。與來當如何進行爲題種々懇談。大要如左。

一、新港漁港之設備。新港漁港過狹。將來須再擴張。漁船引揚場故障亦要改修。防波堤不完全。希考究第一段之防波設備。造船鐵工所。若照現在、所感不便。願當局補助經費。俾得充實內容。或全然爲官營事業如何。

二、漁船增加之目標。因新港漁中心之漁場開發將來漁船數。須增加十號至二十號。

三、新港漁港之設備。新港漁港過狹。將來須再擴張。漁船引揚場故障亦要改修。防波堤不完全。希考究第一段之防波設備。造船鐵工所。若照現在、所感不便。願當局補助經費。俾得充實內容。或全然爲官營事業如何。

四、適種漁業。突棒。延繩。潮繩。曳繩等。皆適於新港。唯延繩及釣餌。因釣餌不足。稍感困難。將來若得由南部搬到釣餌。即得稱爲一好漁業。

五、漁業獎勵方法。常先招募漁民。次獎勵漁民建造漁船。而金融機關欲使之利用無盡會社。又漁業用品。欲努力使之降至與基隆及蘇澳同其價格也。

東部臺灣著手探鑛

臺鑛投資二千餘萬

昨年產鑛七百餘萬圓

臺灣鑛業會社專務島田利吉氏。談其會社事業概況。謂昭和六年四月。鋼承金瓜石鑛山。新設選鑛場及青化製鍊場。計畫增產。昨年三月。第一期工事完成。選鑛量三萬噸。精鍊一萬噸。昨年產鑛十七萬餘噸。就中金得四百五十四萬五千圓。銀得二十三萬圓。銅二百七十六萬圓。昭和七年產四百五十三萬圓。在全國稼祭部長會議。與地方長官會議同趣旨。說明防犯爲第一後之選舉取締方針。鑒之前回府縣會議員選舉常時實績。高唱法令圓滑適正之運用。及選舉自由公正之確保。所當努力之旨。欲因此回應正選舉。期政界淨化實行。對買收非他惡質選舉犯罪。嚴烈究辦務底剷滅之。唐澤警保局長。特指示嚴取締方針同時查究被疑者之際。必要北著冷靜。查重人權。無使世上有所疑惑。喚起注意云。

岡田首相

招待法官

東京二十五日電。岡田首相。二十五日正午。在官邸招待會議上京中全國司法官七十餘名。開午餐會。席上首相訓示。略謂

無膣笛

（一）

▲習慣爲第二天性。欲改革殊難。論奉正朔。及便利。則舊曆當然廢止。然在先進之內地。鄉村間尚不少有兩用之者。臺灣較內地人。更多迷信。故新舊曆之廢存。頗費力稀薄。蓋人人力車夫。亦使之於舊曆除夕及元旦二日間休息。皆加入人情味之一道也。

▲二十五二十六兩日間。臺北趣味同人會所主開之臺灣百萬名士文人墨蹟展覽事。來觀者極夥。會場當中所掛之後藤新平氏。

像。外有指廟前石材彫刻類四千餘圓。與改築委員長安靖。改築兩廊工事按二月中。方能完竣云。

臺北州主開

農科磋商

臺北州主催。小公學校農業科主任磋商會。訂來二十八、九兩日。開于海山郡板橋公學校。其順序如下。第一日。一、開會辭。二、學校園藝現地品評會。三、指導員指導經過報告。四、研究發表。實驗其他。第二日。一、研究授業。二、研究發表。及實驗。竝批評。二、臨場官講評。

鐵道部員

特別賞與

剩餘金支出

容秋臺灣始政四十周年記

鐵道部員特別賞與剩餘金支出容秋臺灣始政四十周年記念事業費。已達一千六百三十六萬圓。油業起業費五百十五萬圓。此外油業營業費二百八萬圓。石油事業所需全體經費六百二十四萬圓云。

臺南州部落爲單位

結成農事實行組合

企圖各種產業躍進

臺南州勸業課。于十一年度。關州下產業對策的題目。對產業一般。爲樹立根本方針。日前招集各市尹郡守州會議室。就左記各項。開種々協議。

一、昭和十一年度農會事業。于各郡市支會。認最重要而要急設之事業計畫。竝對其所要經費之意見。

二、各郡基于產業組合法結成部落單位之農事實行組合。及黃麻事業之加一層奬勵。其他苧麻蓖麻奬勵策。就中隆于產業組合法。組織農事實行組合。以部落爲單位。于全島未見之新例故于將來頗爲重視。至于苧麻栽培奬勵策。有強調種々積極的進展策。而十一年度。州下黃麻栽培必須面積六千二百甲。（精洗麻五千五百甲。幼麻粗麻七百甲）

三、蓖麻奬勵所關件。

四、米品質改善所關件。

五、愛州施設所關件。

六、產作品評會件。

七、畜產組合都單位組織變更件。

八、肉豚販賣斡旋所關件

九、產業組合活動所關件而協議事項中主要。爲議

一、黃麻奬勵事業所關件

二、產苧麻奬勵所關件。

三、蓖麻奬勵所關件。

四、米品質改善所關件。

五、愛州施設所關件。

六、產作品評會件。

七、畜產組合都單位組織變更件。

其他指示事項如左

一、昭和十一年度農會事業。于各郡市支會。認最重要而要急設之事業計畫。竝對其所要經費之意見。

二、各郡基于產業組合法結成部落單位之農事實行組合。及黃麻事業之加一層奬勵。其他苧麻蓖麻奬勵策。就中隆于產業組合法。組織農事實行組合。以部落爲單位。于全島未見之新例故于將來頗爲重視。至于苧麻栽培奬勵策。有強調種々積極的進展策。而十一年度。州下黃麻栽培必須面積六千二百甲。（精洗麻五千五百甲。幼麻粗麻七百甲）

臺灣複線縱貫鐵道

一二十六日開始運轉

士林慈誠宮

兩廊工事

士林慈誠宮。兩廊工事。自昭和二年初由街內諸有力者勇躍喜捐常時剛前揭示板。大書諸寄附者芳名金額。計有四萬四千餘圓。然先交但一千餘圓。剩者興工後分納。同年七月十五日著手破毀該廟。興工改築。僅完成中殿。不料被財界惡影響波及。兩廊工事。無法再建。至昨年中。幸得街內第一保々正張石文氏。勸誘保民何金塗氏。寄附千圓。及同街南雅人劉金水氏。出向街內勸捐。經有陸續辭明完納。寄附